

## 国際 470 級学連仕様艇について お知らせ 並びに 調査依頼

平成 25 年 3 月 25 日

日本 470 協会

全日本学生ヨット連盟

JSAF ODC 計測委員会

” 470 学連申し合わせ事項” に基づき製造されている国際 470 級学連仕様艇について、下記の不備が認められましたので、ご連絡申し上げます。

### 内容

一部の学連仕様艇に於いて、国際 470 級規則に適合しないラダー・ブレードが使用されている事が予備調査の結果、確認されました。以下明細をご報告申し上げます。

#### 1. 現時点(2013年3月23日)までの予備調査内容

(国際 470 クラス規則 E4.3(b) , および E4.4 ラダー・ブレード計測図参照)

規則 E4.3(b)では、ラダー・ブレードの厚みは、最小20mm 最大24 mm, と規定されている。

(注意、規則E4.3(c) に注意する事)

予備調査は、数大学の艇を抽出し測定されたが、2008年以降(艇番4300以降と思われる)の艇について、最小寸法の20mmを確保されていなかった。

現在、日本470協会は、製造元に対して、モールド確認、製造記録の確認作業を進めております。また、全日本学生ヨット連盟では、学連仕様艇配布先の特定作業を進めている段階であります。

#### 2. 調査依頼事項

当方でのモールド確認、製造記録の確認もさることながら、各位の艇の確認が早急に必要となります。

別紙” 調査報告書” に、(書式は、JSAF ODC計測委員会HP お知らせ に掲載してあります。) ご記入頂き、4月末日までに、ご提出をお願い申し上げます。

提出先 日本470協会 計測委員長 大庭秀夫まで、

メールアドレス obadainaka@gmail.com

測定方法として参考までに、予備測定時の写真を添付申し上げます。

測定方法についての質問、および機材等々で調達が困難な場合には、各水域の国際470級公式計測員にお問い合わせ頂くか、若しくは、JSAF ODC計測員会事務局 keisoku@jsaf.or.jpまで、ご連絡下さい。

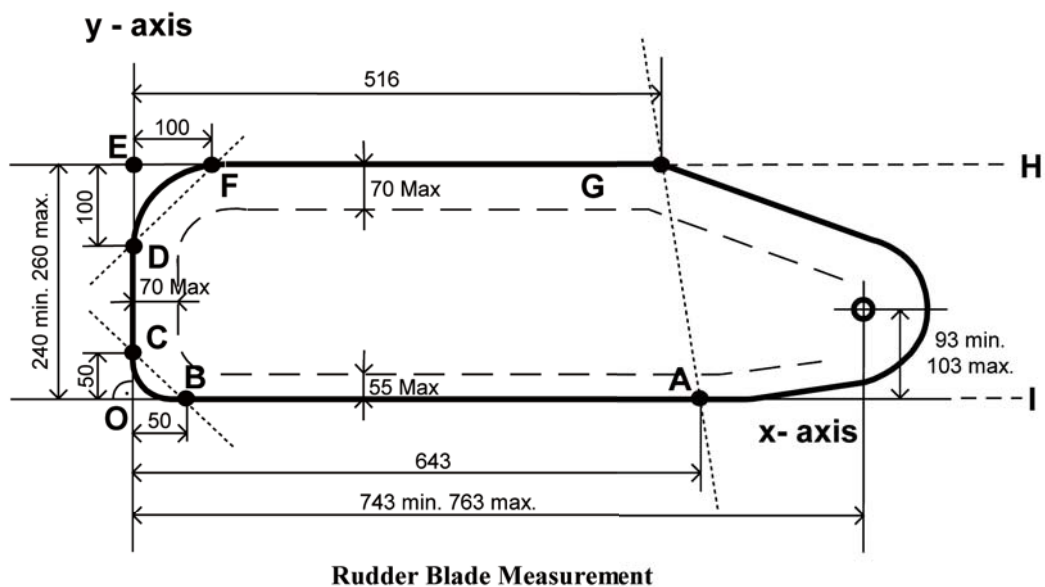
### 3. 各種大会での対応について

日本470協会、全日本学生ヨット連盟にて協議の上、速やかに対応を決定させていただきます。  
方針決定後は、日本470協会、および全日本学生ヨット連盟ホームページに掲載、並びに、学連水域担当者に文書にて、ご連絡申し上げます。

#### 最後に

現在の所、どれだけの艇が対象となるのか不明な状況にあります。  
全日本学生ヨット連盟加盟校各位には、これからの大会エントリーについてのご不安、いつ正規なブレードに交換可能なのか 等々のご心配をお掛けすることは重々承知の上で、まずは問題が発生した事実を速やかに各位にご報告することが、解決への一段階であるとして、あえてこのご連絡を申し上げた次第です。

国際470クラス規則 E4.4 RUDDER BLADE MEASUREMENT DIAGRAM を参考に  
点線部分をブレードに記入する。 点線内のブレード厚みが最小 20mm、  
最大 24mm であることが規則で求められている。



測定道具として、ロングジョウ・ノギス又は、金属製直角度定規を組み合わせて測定する。



